

■花山院師賢 鎌倉末期の公卿。元弘の乱の主謀者。

かざんいんもろかた

後二条天皇・1301= 生。父は内大臣師信。母は参議藤原忠継の孫女。

・・・・・・1302= 1歳：叙爵，

・・・・・・1310= 9歳：

北条高時執権1316=15歳：従三位，

文保御和談・1317=16歳：参議，

後醍醐天皇・1318=17歳：権中納言に昇進し，後醍醐天皇の即位後，

・・・・・・1319=18歳：正三位，中宮権大夫を兼ね，

後醍醐天皇の生母談天門院と師賢の母が叔母・姪の関係であることから，

後醍醐親政始1321=20歳：従二位，

・・・・・・1323=22歳：兼右衛門督，

・・・・・・1325=24歳：督を辞し弾正尹を兼ね，

北条分家執権1326=25歳：権大納言，

・・・・・・1327=26歳：正二位となった。

・・・・・・1328=27歳：

異常なスピード昇進で，側近となり，

元弘の変・1331=30歳：*元弘の乱の首謀者として，天皇笠置遷幸の際，天皇の名で叡山に登り，山門を味方につけようとしたが失敗，笠置に赴き敗走の途中捕えられる。出家後，

・・・・・・1332=31歳：下総国へ流され，千葉貞胤に預けられ，病のため没した。